

□ アートマネジメントに携わっている・興味がある そこのアナタ！

□ 「宣伝」のお悩み<sup>少しだけ</sup>解決します！

■ アートマネジメント研修会は、学生・一般市民の方々も参加できます！

参加申込み または 資料ダウンロードは ホームページへアクセス！

<http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/>

メイン会場：文化フォーラム春日井

愛知県春日井市鳥居松町 5-44（春日井市役所・春日井市民会館 隣）

平成 22 年度東海北陸ブロックアートマネジメント研修会  
（主催：文化庁／社団法人全国公立文化施設協会 共催：財団法人かすがい市民文化財団）

# アートマネジメント研修会

一般対象・無料

平成 22 年度東海北陸地区公立文化施設協議会自主文化事業・技術研究会  
（主催：東海北陸地区公立文化施設協議会 共催：財団法人かすがい市民文化財団）

# 自主文化事業・技術研究会

同協会加盟施設対象・有料

文化フォーラム  
春日井

視聴覚ホール

〔移動〕

ホテルプラザ  
勝川

文化フォーラム  
春日井

視聴覚ホール

視聴覚ホール

視聴覚ホール

文化フォーラム  
春日井

2F 会議室

〔移動〕

ホテルプラザ  
勝川

文化フォーラム  
春日井

視聴覚ホール

2F 会議室

視聴覚ホール

〔受付〕

〔開講式〕

**アートマネジメント研修 I**

**販売促進「公立ホールでどこまでできる？」**

事例紹介 米本一成（かすがい市民文化財団）  
高橋正浩（ハンプトンジャパン株式会社）

ゲスト・アーティスト たいらじょう（人形劇俳優）

コーディネータ 藪田哲也（幸田町民会館）

販売促進には、新聞・雑誌・テレビのように媒体に頼るものと、記者会見・デモ公演・関連企画のように媒体に頼らないものがあります。公立ホールでどこまでできるのか？ どうやったらできるのか？ また、アーティストは販売促進活動に協力をしてくれるのか？ たいら氏にもアーティストの立場から意見を伺います。

**アートマネジメント研修 II**

**マスコミ討論会「何を知りたいのか？ どう訴えてほしいか？ ～プレス・リリースの書き方」**

パネラー 増田正也（中京テレビ放送）  
三田村泰和（中日新聞）  
小島祐未子（びあ中部版編集部）

コーディネータ 山川 愛（かすがい市民文化財団）

マスコミ各社に記事を取り扱ってもらうための必須ツール“プレス・リリース”を書くのに苦労しない人はいないでしょう。マスコミは何を知りたいか？ どう訴えてほしいか？ 業界の最前線に立つ担当者らが実例を交えながら討論します。また、各メディアの特徴や現場で日々感じるアレコレについても語っていただきます。

**特別講演『『大人のための人形劇』に込めた想い』**

講師 たいらじょう（人形劇俳優）

〔共通プログラム〕

**技術研究会 I**

**危機管理「リスクをコントロールする」**

事例紹介 丹羽 功（中京大学文化市民会館）  
三輪千穂（春日井市民会館）

コメンテータ 風井伸夫（愛知県春日井警察署警備課）

コーディネータ 浅野芳夫（稲沢市民会館）

ある日、差出人のない封筒を開いたらそれは“爆破予告”でした。あなたならまずどうしますか？ 選挙演説会で警護対象者が来館するときの対応は？ 催し物を妨害する活動がホール周辺で起こることが予想されるときへの対応は？ 経験豊富な警察担当者が実例を交えながら、現場スタッフの心構えなどをお話しいたします。

**技術研究会 II**

**議題協議**

議題① 公演妨害への対応  
議題② 今後導入すべき記録媒体  
議題③ ワイヤレス機器による障害  
議題④ ピアノの特殊奏法の制限

たいら氏の全身を使っのパフォーマンス・豊かな感情表現・芸術的で創造性あふれる演出は、全国各地に幅広い年齢層のファンを獲得しています。今回は、大人のための作品創りを始めた動機や留意点など、「大人のための人形劇」に込めた想いをお話しいたします。

〔共通プログラム〕

（名刺、情報誌・チラシ・施設概要等をお持ちください。）

**合同基調講演「ここがヘンだよ、公立ホール」**

講師 ザ・ニューズペーパー（社会風刺コント集団）

〔共通プログラム〕

全国津々浦々のホールで公演を行うアーティストにとって、公立ホールは不思議なことが盛りだくさん。社会風刺コント集団のザ・ニューズペーパーに、お客さまに「ご苦労様」とのたまうホール職員から、行政刷新会議の“事業仕分け”までを、笑い、怒りと涙 (!?) で斬っていただきます。

**アートマネジメント研修 III**

**インターネット戦略「ネットとハサミは使いよう」**

パネラー 森隆一郎（いわき芸術文化交流館アリオス）  
安田 江（兵庫県立芸術文化センター）  
沖山高之（株式会社リンクステーション）

ファシリテータ 初山勝人（長久手町文化の家）

メルマガ、ブログ、ミクシィ、YouTube、ツイッター…インターネットの技術はめまぐるしく進化を続けています。気付けばインターネットはマスメディアとしての役割を終え、ターゲットを絞り込んで情報発信するためのツールに変化しました。インターネットを効率的・効果的に運用する方法を考えます。

**アートマネジメント研修 IV**

**チケットティング「買いたいと思わせる工夫」**

事例紹介 衛 紀生（可児市文化創造センター）  
松浦茂之（三重県文化会館）

コーディネータ 初山勝人（長久手町文化の家）

お客さまの購買意欲を高めるには、座種・価格設定、割引制度、セット販売など様々な工夫が必要です。大胆なチケットサービスを展開する可児市文化創造センターと、チケット Web 予約システム“エムズネット”の利用環境を市町文化施設に提供する三重県文化会館にそのノウハウを惜しみなく披露していただきます。

〔閉講式〕

**自主文化事業研究会**

**クレーム対応研修「みなさんの疑問にお答えします」**

講師 青地真巳（テンプスタッフ・ピープル）

コーディネータ 鍛冶雅美（かすがい市民文化財団）

駐車場が混んでいる、冷房が効きすぎて寒い、咳き込んでいる人がうるさい…。いろいろな理由でお客さまのお叱りを受けることがあります。お客さまに気持ちよくあきらめていただくテクニックを身に付け、クレーム対応に強い人材に変身しましょう。受講生から寄せられた個別ケースの対応方法についてもお答えします。

問合せ：財団法人かすがい市民文化財団 電話：0568-85-6868